

令和元年度における議会改革の検証

大牟田市議会では二代表制の下、市民と共に考え行動する地方分権の時代にふさわしい議会のあるべき姿を念頭に置き、平成22年12月に議会基本条例を制定しました。

この条例では議会機能の充実・強化により、市民の福祉の向上を図ることを基本とした豊かなまちづくりを目指すことを目的としています。

また毎年、この条例に沿った取組を行えているか等、検証して次年度の活動に生かしています。

第1章 総則

議会機能の充実・強化に向けて様々な取組を行い一定の前進ができました。

一例としては、子育て支援や相談機能を一体的に推進していく総合窓口について保健所の設置主体変更に伴う大牟田市保健センターの整備にあわせて設置するよう予算特別委員会で取り上げ、議会の総意として市長に要望しました。

第2章 議会及び議員の活動原則等

議会改革に関する先進自治体の取組について、様々な事例の情報収集等に努め、兵庫



(南あわじ市議会視察)

県南あわじ市議会を調査・視察し参考としました。

第3章 会議運営の原則

定例会及び予算・決算特別委員会における映像配信では、令和元年度から、パソコンだけでなくスマートフォンやタブレットからも視聴出来るよう改善。また、市議会だよりにQRコードを掲載し発言した議員の映像とリンクさせ、より手軽に視聴できるよう環境を整えました。

また総務委員会では、市庁舎整備に関して、委員会からの申し出による当局との勉強会や委員間討議を積極的に行いました。

第4章 市民との関係

議会報告会の運営自体は円滑に行われているが参加者数が多いとは言えず年齢も偏っていることなどが課題となっている。一方でアンケート調査では初めて参加された方が60名を数えていることから、今後も多くの市民に対しての周知継続が重要です。

また、市内の小学校が政治への疑問やまちの課題について学ぶため、市議会議場で行った校外学習に積極的に協力。将来を担う子どもたちと直接対話することができるよい機会となりました。

第5章 市長等との関係

大牟田市まちづくり総合プラン、アクションプログラム案、人口ビジョン、まち・ひと・しごと創生総合戦略、教育の振興に関する大綱の策定に当たっては、計画案が提出されるなど論議可能な資料が提出されました。

第6章 議会の体制整備

議会研修会は介護予防をテーマに開催し、市の新規事業である「さるかんば事業」に対する理解を深める契機とし資質向上に取り組みました。

また、議会図書室は設置場所の見直しを行うとともにパソコンを設置するなど機能充実に努めました。

第7章 政治倫理、議員定数及び議員報酬

議員の改選期に当たり全議員を対象に政治倫理条例の周知を図るとともに1期目の議員には研修会を開催するなどして公職にある議員としての倫理の確立に努めました。

第8章 最高規範性その他の条例との関係及び見直し手続等

市議会基本条例を制定し10年となることから、その間の取組等を検証・総括するため作業部会を設置しました。

議会改革の検証については市議会ホームページに詳しく掲載しています。右のQRコードで御覧ください。

